

(案)

都市再生整備計画事業 事後評価シート

犬山駅周辺地区

令和5年12月

愛知県犬山市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	犬山市		地区名	犬山駅周辺地区		面積	152ha									
交付期間	平成31年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和5年度		交付対象事業費	219.9百万円	国費率	0.4										
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名																
	基幹事業		市民交流センター整備事業、景観形成助成事業、歴史的風致形成建造物保存修理事業																
	提案事業		既存建造物活用促進事業(社会福祉協議会、観光協会等)																
	当初計画から削除した事業		事業名																
	新たに追加した事業		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>削除/追加の理由</th> <th>削除/追加による目標、指標、数値目標への影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山駅西駅前広場整備事業(情報板)</li> <li>・市道犬山395号線歩道設置整備事業(情報板)</li> <li>・犬山駅西駅前広場整備事業(緑地施設等、歩行者支援)</li> <li>・市道犬山395号線歩道設置整備事業(緑地施設等、歩行者支援)</li> <li>・彩雲橋公衆便所改築事業(歩行者支援)</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> <li>・「犬山遊園駅の年間乗降客数」の数値目標を追加</li> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> <li>・「犬山遊園駅の年間乗降客数」の数値目標を追加</li> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木曾川河畔歩行空間活用促進事業</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>									事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山駅西駅前広場整備事業(情報板)</li> <li>・市道犬山395号線歩道設置整備事業(情報板)</li> <li>・犬山駅西駅前広場整備事業(緑地施設等、歩行者支援)</li> <li>・市道犬山395号線歩道設置整備事業(緑地施設等、歩行者支援)</li> <li>・彩雲橋公衆便所改築事業(歩行者支援)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> <li>・「犬山遊園駅の年間乗降客数」の数値目標を追加</li> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> <li>・「犬山遊園駅の年間乗降客数」の数値目標を追加</li> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曾川河畔歩行空間活用促進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> </ul>
事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山駅西駅前広場整備事業(情報板)</li> <li>・市道犬山395号線歩道設置整備事業(情報板)</li> <li>・犬山駅西駅前広場整備事業(緑地施設等、歩行者支援)</li> <li>・市道犬山395号線歩道設置整備事業(緑地施設等、歩行者支援)</li> <li>・彩雲橋公衆便所改築事業(歩行者支援)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・犬山駅西ホテル建設に伴う快適・便利な駅前空間の構築のため</li> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> <li>・「犬山遊園駅の年間乗降客数」の数値目標を追加</li> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> <li>・「犬山遊園駅の年間乗降客数」の数値目標を追加</li> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> </ul>																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・木曾川河畔歩行空間活用促進事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町と木曾川河畔の居心地の良い歩行空間の形成のため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値を変更するほどの影響はなし</li> </ul>																	
交付期間の変更	当初	平成31年度～令和5年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響																
	変更	なし																	
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期						
	指標1	交流施設の利用率	%	30	H29	40	R5	-	31	△	あり	交流施設(市民交流センター「フロイデ」)の利用率は、コロナ禍直後の令和2年度に急激な減少傾向が見られるが、令和4年度には従前値と同程度まで回復している。ただし、令和5年4月～10月の利用率は伸び悩んでおり、目標値の達成は難しい。	R6						
	指標2	市民活動参加意向	%	66	H30	70	R5	-	53	×	あり	市民活動参加意向は、従前値である平成30年度から評価値である令和5年度に向けて減少している。指標1交流施設の利用率が伸び悩んでいることを踏まえると、市民活動の減少に伴い、その意向も減少していると考えられる。	なし						
	指標3	観光客の城下町への再来訪意向	%	86	H30	90	R5	-	100	○	あり	犬山駅西駅前広場の整備や、市道犬山395号線等の城下町周辺の歩行空間の整備、歴史あるまちなみの保存及び修理に向けた事業の継続により、着実に観光客の再来訪意向は向上している。	なし						
	指標4	犬山遊園駅の年間乗降客数	千人	412	H30	422	R5	-	245	×	あり	犬山遊園駅の年間乗降客数は、コロナ禍直後の令和2年度に急激な減少が見られる。令和3年度以降からは回復傾向が見られるが、令和4年度も従前値の半数程度までしか回復していない。今後の観光客の動向にもよるが、目標値の達成は難しい。	R6						
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期						
	その他の数値指標1																		
その他の数値指標2																			
4) 定性的な効果発現状況	特になし。																		
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況						今後の対応方針等									
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						●									
	官民連携による取組状況	木曾川河畔空間の整備に向けたワークショップの実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						● 木曾川河畔の具体的な整備に向けて、活動を継続する。									
持続的なまちづくり体制の構築	市民交流センターフロイデ内に整備した犬山市協働プラザ「わんまる一む」での市民参画によるまちづくり等の実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						● 引き続き「わんまる一む」での市民参画による取組みを続ける。										


## 様式2-2 地区の概要

### 犬山駅周辺地区(愛知県犬山市)都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	年次	目標値	年次	目標値	年次
城下町地区の観光振興と市民活動と多彩な交流促進によるコンパクトな市街地形成を実現する都市拠点の形成 目標1:市民主体のまちづくり活動の充実やインパウンドの増加に対応した交流拠点づくり 目標2:城下町地区と木曾川河畔エリアの魅力向上による観光振興など地域特性を活かしたまちの継続的発展	交流施設の利用率	単位: %	30	H29	40	R5	31	R4
	市民活動参加意向	単位: %	66	H30	70	R5	53	R5
	観光客の城下町への再来訪意向	単位: %	86	H30	90	R5	100	R5
	犬山遊園駅の年間乗降客数	単位: 千人	412	H30	422	R5	245	R4


**■基幹事業: 地域生活基盤施設、高質空間形成施設**

- ・市道犬山395号線歩道設置整備事業
- ・彩雲橋公衆トイレ改修事業



**□提案事業(地域創造支援事業)**


木曾川河畔歩行空間活用促進事業



**■基幹事業: 既存建造物活用事業(高次都市施設・地域交流センター)**

- ・市民交流センター整備事業

**□提案事業: 既存建造物活用促進事業**



**■基幹事業: 地域生活基盤施設、高質空間形成施設**


- ・犬山駅西駅前広場整備事業



◇関連事業: 市道城前線道路整備事業

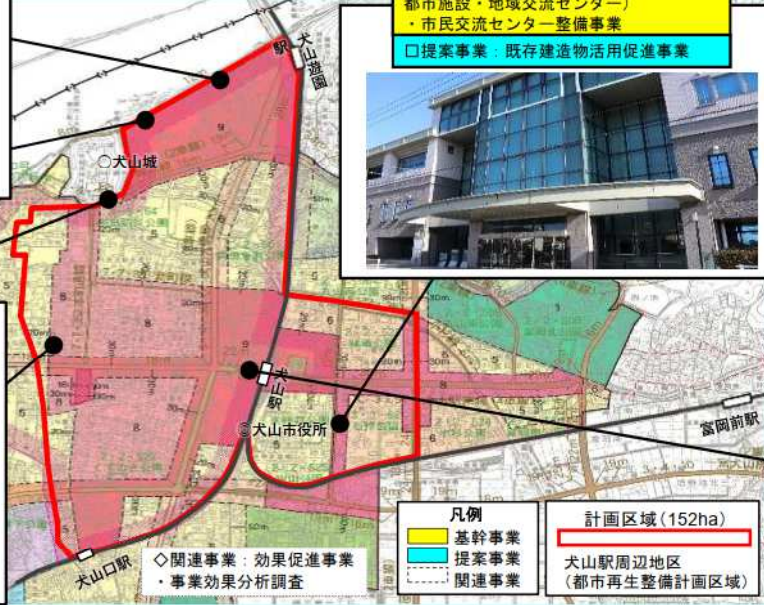
**■基幹事業: 街なみ環境整備事業**

- ・景観形成助成事業
- ・歴史的風致形成建造物保存修理事業



◇関連事業: 効果促進事業

- ・事業効果分析調査



凡例  
 基幹事業  
 提案事業  
 関連事業

計画区域(152ha)  
 犬山駅周辺地区(都市再生整備計画区域)

まちの課題の変化	<p>□市民活動等の活性化・多様化に対応した活動拠点・交流拠点の整備により、市民の新たな活動・交流拠点となる市民交流センター「フロイデ」を整備した。</p> <p>□この5年間で、犬山城下町における歴史あるまちなみの保存及び修理が14棟実施された。</p> <p>□中心市街地に市民交流センター「フロイデ」を整備し、同施設内に子育て支援施設(教育支援センターゆうゆう等)を移転することで、子育て支援施設や公共施設をつなぐネットワークが構築された。</p> <p>□市道犬山395号線の整備や犬山駅西側の駅前広場の整備により、歩行者の安全性に配慮した歩行空間を創出している。</p> <p>□木曾川河畔の自然資源を活用した空間整備に向けて、地域住民や観光事業者等と協働した河畔空間の使い方の検討を実施した。</p> <p>□中心市街地に立地する、犬山駅西側の駅前広場において、歩道整備や情報板、ベンチの設置等を実施し、利用環境を向上させた。</p>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>□観光客の快適性や利便性向上に向けた整備→これまでの観光地としての環境整備の継続による快適性及び利便性向上が必要【○景観形成・歴史的風致形成の継続】</p> <p>□市民交流センター「フロイデ」の利用促進と市民の日常的な交流機会の創出に向けた取組の実施→既存ストックを有効活用し公園等の都市機能を充実させ、市民の交流機会の創出及び良好な居住環境の形成に向けた取組が必要【○既存住宅地における公園整備事業等】</p> <p>□観光客の公共交通の利用を促進し犬山遊園駅の乗降客数を増加させるための取組の実施→犬山遊園駅と城下町をつなぐ木曾川河畔の河川空間をウォークアブルな空間として活用し、観光客の公共交通利用の促進及び滞在快適性を向上に向けた取組が必要【○木曾川河畔空間における歩行空間整備】</p>

【今後のスケジュール(予定)】

犬山駅周辺地区都市再生整備計画事後評価

事 項	時期
パブリックコメント	令和5年12月11日～令和6年1月5日
パブリックコメント 結果のまとめ	令和6年1月
評 価 委 員 会	令和6年1月
評価結果のまとめ	令和6年1月
公表・国へ提出	令和6年2月